

平成 28 年度公益社団法人日本水産学会春季大会に参加

3月28日金曜日に、東京都港南区港南にある国立大学法人東京海洋大学品川キャンパスにて、日本水産学会春季大会が実施されました。この大会は、世界の研究者が日ごろの研究・実践活動の成果等を発表する目的で開催されています。本校生徒は、高校生による研究発表に参加し、授業科目である課題研究での研究成果について発表しました。3年生4名、2年生5名が参加し、「水産食品の研究と開発」、「学校周辺の海洋環境調査」という題目で発表しました。

「水産食品の研究と開発」の発表では、マグロの血合い肉を利用した「ツナラー油」開発について発表し、奨励賞を受賞することができました。「学校周辺の海洋環境調査」の発表では、海草であるアマモの調査と生物調査について発表しました。

全国規模の発表体験は初めてで、最初は緊張していましたが途中から正々堂々とした態度で臨んでいました。研究者の方から貴重なご意見を頂き、いつも以上に勉強になりました。

